

令和6年度 給与支払報告書(総括表)

①

追加 訂正

令和 年 月 日 提出 大館市長 様

指定番号

給与の支払期間 令和 年 月 分から 月 分まで

給与を支払者の法人番号または個人番号

給与を支払者の法人番号または個人番号	事業種目	受給者総人員
フリガナ	特別徴収(給与天引き)	人
名称(氏名)	普通徴収(退職者)	人
代表者の氏名	普通徴収(退職者を除く)	人
担当者の氏名	報告人員の合計	人
担当者の連絡先	給与の支払方法及びその期日	備考
関与税士等の連絡先		

大館市 給与支払報告書および総括表提出における注意点

- ・総括表の印字内容(名称・所在地等)に変更がある場合は、その部分を朱書きで訂正してください。
- ・令和5年中に給与等(給与・賃金・賞与等)の支払いを受けたかたで、令和6年1月1日現在、本市に住んでいるかたが提出の対象者になります。本市に住んでいるかたがいない場合は、総括表の「報告人員の合計」欄に「0」を記載して提出してください。
- ・自社総括表を使用する場合は、本市総括表を併せて提出してください。
- ・提出の際はクリップまたは輪ゴムでまとめてください。(ホッチキスなどのステーブラは使用しないでください。)

**提出期限 令和6年1月15日(月)**

※法定提出期限は下記のとおりですが、円滑かつ適切な事務処理のため、上記期日までの提出にご協力いただきますようお願いいたします。

法定提出期限:令和6年1月31日(水)

(DL版)

⑥ 給与支払報告書(個人別明細書)

※区分

住所 大館市宇中城20番地

氏名(フリガナ) オオダテ タロウ

姓 大館 名 たろう

種別	支払金額	給与所得控除後の金額(調整控除後)	所得控除の合計額	源泉徴収税額
内	円	円	円	円

(源泉控除対象配偶者の有無等) 本人

配偶者(特別)控除の額

配偶者(特別)控除の対象扶養親族の数を(配偶者を除く。)

16歳未満扶養親族の数

障害者の数(本人を除く。)

非居住者である親族の数

社会保険料等の金額

生命保険料の控除額

地震保険料の控除額

住宅借入金等特別控除の額

(概要)

生命保険料の金額	新生命保険料の金額	旧生命保険料の金額	介護医療保険料の金額	13,520	新個人年金保険料の金額	旧個人年金保険料の金額	115,000
住宅借入金等特別控除の額	住宅借入金等特別控除(1回目)	住宅借入金等特別控除(2回目)	住宅借入金等特別控除(1回目)		住宅借入金等特別控除(2回目)		

配偶者(特別) 氏名 大館 はな子 個人番号 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3

配偶者の合計所得

配偶者(特別) 氏名 大館 一郎 個人番号 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4

16歳未満の扶養親族

5人目以降の16歳未満の扶養親族の個人番号

5人目以降の16歳未満の扶養親族の個人番号

中産就・退職

就職 退職 年月日

元号 昭和 48 年 月 日

8 1 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5

支給 氏名又は住所

氏名又は住所

※給与支払者の法人番号(13桁)または個人番号(12桁)を必ず記載してください。

配偶者控除額または配偶者特別控除額を記載してください。

生命保険料控除に係る全ての保険料の内訳を記載します。※内訳の記載がない場合は、住民税から控除できません。

配偶者控除・配偶者特別控除・扶養控除の対象となる者の氏名、フリガナ、個人番号(12桁)を記載します。

自社以外の事業所から、主たる給与があることを把握する場合、この欄に○を記載します。

支払いをするかたの法人番号(13桁)または個人番号(12桁)を記載します。

連番を記載してください。

給与の支払いを受けるかたの個人番号(12桁)を記載します。

フリガナを必ず記載します。姓と名の間に空欄を入れ、正確に記載してください。

配偶者控除・配偶者特別控除の対象となる配偶者の合計所得金額を記載してください。

税務署へ提出する源泉徴収票には、16歳未満の扶養親族の個人番号の記載は不要ですが、市へ提出する給与支払報告書へは記載が必要です。

生年月日を必ず記載します。元号は漢字で記載してください。

《 提出・問い合わせ先 》

〒017-8555 秋田県大館市宇中城20番地  
大館市役所 市民部 税務課 市民税係  
Tel 0186-43-7033 (係直通)

令和5年中に就職または退職した場合は、該当する欄に○をし、就・退職年月日を記載します。

(DL版)